

8 公 害

(1) 公害苦情受付件数

(各年度)

種 別	29	30	1	2	3
総 数	93	71	82	91	78
工 場	5	4	3	5	4
ばい煙	2	-	-	-	-
粉 塵	-	-	-	-	-
有害ガス	-	-	-	-	-
悪 臭	1	-	-	-	1
汚 水	-	-	-	-	-
騒 音	1	2	3	5	3
振 動	1	2	-	-	-
土壌汚染	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-
指定作業場	3	-	7	7	6
ばい煙	1	-	-	1	2
粉 塵	-	-	-	-	-
悪 臭	2	-	2	1	1
騒 音	-	-	4	4	3
振 動	-	-	1	1	-
そ の 他	-	-	-	-	-
建設作業	33	18	24	7	24
ばい煙	-	1	-	-	-
粉 塵	3	4	5	1	-
悪 臭	-	-	-	-	-
騒 音	18	10	13	5	15
振 動	10	3	4	1	9
そ の 他	2	-	2	-	-
一 般	52	49	48	72	44
ばい煙	5	5	-	5	14
粉 塵	1	3	2	1	-
有害ガス	-	-	-	-	-
悪 臭	16	8	19	23	10
汚 水	1	-	-	-	1
騒 音	20	19	25	38	18
振 動	-	4	-	2	-
地盤沈下	-	-	-	-	-
そ の 他	9	10	2	3	1

資料：みどり環境部環境保全課

(2) 公害の発生地域別受理件数

(3年度)

種 別	総 数	低層住居 専用地域	中高層住 居専用 地 域	住 居 ・準住 居 地	近隣商業 地 域	商 業 地 域	準工業 地 域	工 業 地 域
典型7公害の苦情	77	37	11	10	7	7	4	1
典型7公害以外の苦情	1	1	-	-	-	-	-	-

注：典型7公害とは、環境基本法第二条第三項により、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭である。

資料：みどり環境部環境保全課

(3) 大気汚染緊急時発令状況（オキシダント）

(各年度)

年 度	学 校 情 報	注 意 報	警 報
29	9	2	-
30	20	6	-
1	13	5	-
2	12	2	-
3	7	3	-

資料：みどり環境部環境保全課

東京都環境局「光化学スモッグの発生状況」

(4) 大気汚染測定状況

(各年度)

年 度	オキシダント (ppm) (O _x)	二酸化窒素 (ppm) (NO ₂)	浮遊粒子状物質 (mg/m ³) (SPM)
29	0.035	0.013	0.016
	-	0.015	0.019
	-	0.019	0.019
30	0.036	0.012	0.017
	-	0.013	0.019
	-	0.018	0.018
1	0.036	0.011	0.014
	-	0.012	0.017
	-	0.017	0.016
2	0.032	0.012	0.013
	-	0.012	0.016
	-	0.016	0.016
3	0.031	0.010	0.010
	-	0.012	0.013
	-	0.015	0.013

注：1) 平成30年度まで測定場所は、上段・市民会館屋上一般局、中段・保谷第一小学校校庭一般局、下段・青梅街道柳沢ガスタンク前自動車排出ガス測定局

2) 令和元年度（平成31年度）から市民会館屋上一般局を廃止し、田無庁舎屋上一般局を新たな設置場所とする。

3) 表内の数値は、年平均値

資料：みどり環境部環境保全課

東京都環境局「大気汚染常時測定局測定結果報告」

(5) 石神井川の水質

(各年度)

年 度	透視度 (cm)	pH	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	SS (mg/l)
29	94	6.7	10.4	0.8	2
30	100 以上	6.8	10.2	0.9	2
1	100 以上	6.7	9.5	0.9	1
2	100 以上	6.9	9.6	0.7	1
3	100 以上	6.7	9.9	0.9	1

注：1) 測定場所は、石神井川溜漕橋

2) pH：水素イオン濃度、DO：溶存酸素量、BOD：生物化学的酸素要求量、SS：浮遊物質

3) 表内の数値は、平成13年5月31日付環水企第92号通知に基づく年平均値（BODを除く）

4) BODについて、測定したデータのうち75%の値（75%水質値）をもって、環境基準の適合を判断する。

資料：みどり環境部環境保全課

(6) 白子川の水質

(各年度)

年 度	透視度 (cm)	pH	DO (mg/l)	BOD (mg/l)	SS (mg/l)
29	100 以上	7.0	6.3	3.8	5
30	100 以上	7.1	6.8	4.9	1
1	100 以上	7.1	7.6	2.5	2
2	100 以上	7.1	7.8	2.6	2
3	96	7.0	7.1	4.6	2

注：1) 測定場所は、白子川（下保谷3-6付近）

2) pH：水素イオン濃度、DO：溶存酸素量、BOD：生物化学的酸素要求量、SS：浮遊物質

3) 表内の数値は、平成13年5月31日付環水企第92号通知に基づく年平均値（BODを除く）

4) BODについて、測定したデータのうち75%の値（75%水質値）をもって、環境基準の適合を判断する。

資料：みどり環境部環境保全課